



INNOVATION IN U.S. LIFE SCIENCES INDUSTRY

SELECTUSA WEBINAR SERIES WITH U.S. EDOs

世界中で新型コロナウイルス感染症の診断や治療の研究開発が行われている中、ライフサイエンス産業の重要性と期待がますます高まっています。3回に亘って様々な分野の第一線で活躍されている研究機関や企業によるウェブセミナーを開催します。

第1回

3月23日(火) 9:00-10:30

再生医療研究の最前線 – コネチカット州のエコシステム



デビッド・キャンベル
事業開発VP/AdvanceCT

コネチカット州はニューヨークとボストンの間に位置し、個別化医療の画期的な研究、高度な医療技術を用いた医療機器の開発・製造等、ライフサイエンス産業の中核地として注目されています。

[Advance Connecticut](#) (以下AdvanceCT)主催で国際的に活躍するコネチカット大学のDr. キャロライン・ディーリーとDr. ストミー・チェンバレンが幹細胞、再生医療、創薬における最新の研究開発と現在携わっているプロジェクトについてお話しします。

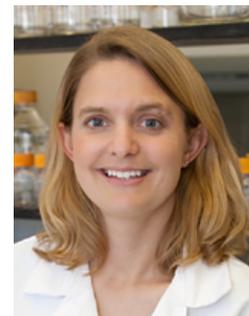


ショー・イスラム
ライフサイエンス
部長/AdvanceCT

- 9:00- 開会挨拶-AdvanceCT
- 9:10-9:30 コネチカット州のライフサイエンス エコシステム-Advance CT
- 9:30-10:10 幹細胞、再生医療、創薬進歩-コネチカット大学ヘルス
- 10:10-10:30 質疑応答



キャロライン・ディーリー
再生医療・骨格発達センター助教授
コネチカット大学



ストミー・チェンバレン
遺伝学・ゲノム科学助教授
コネチカット大学

📍 お申し込みはこちら



INNOVATION IN U.S. LIFE SCIENCES INDUSTRY

SELECTUSA WEBINAR SERIES WITH U.S. EDOS

第2回

4月16日(金) 10:00-11:15

バイオヘルス座談会

[ウィスコンシン州経済開発公社](#)と州内の業界団体[BioForward](#)がパネリストを迎えて日本のバイオヘルス企業がウィスコンシン州で如何に成長することができるか話合う座談会を開催します。パネリストには初めてヒトの胎児の胚性幹細胞の分離に成功したウィスコンシン大学マディソン校と治療用のiPS細胞の新生産拠点をウィスコンシン州に稼働された富士フィルム社をお迎えし、米国のバイオヘルス産業の動向や州のバイオヘルス・クラスターや具体的な支援体制やについて話します。

開会の挨拶

-ウィスコンシン州経済開発公社(WEDC)長官 & CEO ミッシー・ヒューズ
WEDC 国際貿易・投資 部長 ケイティー・シノット

パネル・ディスカッション

モデレーター [BioForward](#) CEO, リサ・ジョンソン

パネリスト: ウィスコンシン大学マディソン校 幹細胞&再生医療センター
[ビル・マーフィ教授](#)
富士フィルム

第3回

4月28日(水) 9:00-10:15

ヘルスケア・イノベーション (オハイオ州/JobsOhio)

詳細は追ってご連絡いたします。

[▶ お申し込みはこちら](#)

対米投資に関するお知らせをご希望の方は[リンク](#)よりお申し込みください。

ご質問、ご不明点等はこちらまでお問い合わせください。

SelectUSAJapan@trade.gov

